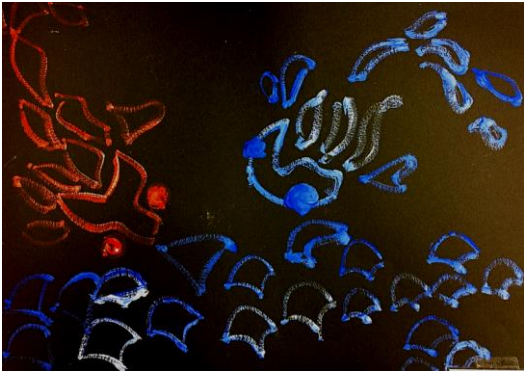





1. 生徒の学習の評価（授業前後の変化）

（１）３名の生徒を取りあげて、同じ生徒の授業前と授業後の課題に対する解答がどのように変化したか、具体的な記述を引用しながら示して下さい。実技教科等で生徒の直接の解答が取れない場合は、活動の様子の変化について記して下さい。

生徒	授業前	授業後
1	<p>版画で制作されたと気づかないで、筆を使って作品をつくった。</p> 	<p>ステンシルやローラーを使ってのグラデーションを学習し、作品を完成させた。</p> 
2	<p>ステンシルの技法は気づいたのだが、グラデーションの方法が分からずベタ塗りになる。</p> 	<p>グラデーションの方法を学習し、うまく色を混ぜることができた。</p> 
3	<p>版を繰り返し使うことに気付かず、同じ図柄の版を複数つくってしまう。</p> 	<p>版を使いまわすことで、作品をつくることができることを学習する。</p> 

(2) 生徒の学習の成果について検討して下さい。授業前、授業後に生徒が答えられたことは、先生の事前の想定や「期待する解答の要素」と比べていかがでしたか。

授業前に参考作品をみせただけでステンシルの技法を使うとわかると思ったのだが、分からない生徒もいた。グラデーションの作り方やローラーを使うなどというのは作品を見ただけでは難しかったようである。しかし、エキスパートの資料をみせると、それを理解し参考作品に似せて制作することができていた。

2. 生徒の学習の評価（学習の様子）

生徒の学習の様子はいかがでしたか。事前の想定と比べて、気がついたこと、気になったことをあげてください。

参考作品にできるだけ似せてつくるという普段あまりしない制作方法で授業を行った。生徒は絵の具の厚みやマティエール、色づくりなど試行錯誤を重ね、一つの作品を仕上げていた。いつもなら流してしまう作品鑑賞もじっくりと作品と鑑賞するという姿勢が身につけられた。また、グラデーション（ぼかし）の技法を理解したり、孔版を使った作品の理解も深まった。

3. 授業の改善点

生徒の学習の成果や学習の様子を踏まえ、次の3点について今回の授業の改善点を挙げて下さい。

(1) 授業デザイン（課題の設定、エキスパートの設定、ゴールの設定、既有知識の見積もりなど）

参考作品を使って孔版の技法を学習するといった設定は成功したと思う。エキスパートの設定（A孔版（ステンシル）の技法 B孔版（シルクスクリーン）の特徴 Cグラデーション（ぼかし）の技法）も適切であった。

ゴールの設定として、シルクスクリーンでの作品制作であったのだが、時数の関係で版を重ねるまで設定できなかった。

(2) 課題や資料の提示（発問、資料の内容、ワークシートの形式など）

今回の課題の設定、ワークシートの形式などは特に問題なかったと思われる。

(3) その他（授業中の支援、授業の進め方など）

課題作品を参考に作品をつくる時に時間をかけてしまい、あとのシルクスクリーンの制作の時間が減ってしまった。